

第38回 母乳育児ワークショップ・WEB開催 ご案内

新型コロナウイルス感染のため、対面でのワークショップの開催が困難であり、今回もWEBで開催します。

『変容する社会の中で、 これからの母乳育児を支えるために』

日時：2023年3月5日(日) 13:00~17:00

募集人数：60名

参加費：会員は4000円、未会員5000円(peatix申し込みの場合は手数料300円がかかります)

募集締切：2023年2月18日

2019年から始まる新型コロナウイルス感染(COVID-19)流行は拡大と縮小を繰り返し、未だに終息は見込めません。そんな中で、厚生労働省はイクメンプロジェクトを推進し、男性の育児休業取得促進シンポジウムやオンラインセミナーが開催される世の中となりました。また、世代は、自分の価値観を積極的に発信する「オープンコミュニケーション」を大切にする傾向のあるZ世代となりました。このように変わりゆく世の中で、母乳育児について情報交換するワークショップを企画しました。

現在も各施設における行動制限はなくなり、現地に集まりにくい状況が続いているため、今回もWeb開催でワークショップを行います。

大テーマは『変容する社会の中で、これからの母乳育児を支えるために』です。

そのなかで、小テーマを8つ準備いたしました。参加者の希望をもとにこの中から当日のテーマを選びます。第1希望から第3希望までお書きください。ご希望に添えないこともありますが、ご了承ください。

- 1: NICUにおける母乳育児支援
- 2: 乳房乳頭トラブルを起こさないためには
- 3: 組織としてどう取り組むか(病院全体がどのように取り組むのか)
- 4: 医師と助産師、スタッフ間の意識のずれに対し統一したケアをするために
- 5: 社会全体の変容に対し母乳育児を支援する側の意識をどのように持つべきか
- 6: コロナ流行下、病院業務で忙しい時も母乳育児を大切にするには
- 7: 粉ミルクを与えたいお父さん、夫に粉ミルクを飲ませて欲しいお母さんにどう対応するか
- 8: 母乳育児を支える人がどうしたら楽しく運動できるのか

たくさんの方の参加をお待ちしています。

これからの母乳育児を支えるために、3月5日のWebワークショップでお会いしましょう。

申し込み

別紙FAX または

Peatix <http://38th-workshop.peatix.com>。

WEB上でのグループワークですので、慣れていない方は事前に練習します。練習が必要な方は練習の申し込みもお願いします。

一般社団法人日本母乳の会

連絡先 165-0026 東京都中野区新井3-9-4

TEL 03-5318-7383 FAX 03-5318-7384

E-mail moushikomi@bonyu.or.jp

<http://www.bonyu.or.jp>